

2017年9月1日

各位

会社名 大塚ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 樋口 達夫
(コード番号: 4578 東証一部)
問合せ先 IR部長 小暮 雄二
(TEL 03-6361-7411)

ダイヤ社の買収手続完了のお知らせ

当社の完全子会社である大塚製薬株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：樋口達夫、以下「大塚製薬」）は、2017年7月27日付「プラントベース（植物由来）食品の北米高成長企業 デイヤ社買収契約締結」にて公表いたしました、ダイヤフーズ社（本社：カナダ バンクーバー、CEO：テリー ティエルニー、以下「ダイヤ社」）の買収につき、買収対象会社株主の承認決議及び裁判所の承認等必要な法的諸手続を経て、現地時間8月31日（日本時間9月1日）に買収手続が完了いたしましたので、お知らせいたします。本買収完了により、ダイヤ社は大塚製薬の子会社となります。

ダイヤ社は、2008年にカナダのバンクーバーに設立された、プラントベース食品を開発・製造販売する会社です。設立以来、主にアメリカ市場で順調に売上を拡大し、カナダにおいても成長を続けています。植物由来の原料からチーズ代替品、ヨーグルト代替品、ドレッシング、デザートなどを展開し、健康志向の高い方、ベジタリアン（菜食主義者）、食物アレルギーを持つ方などに広く受け入れられています。同社の売上高は2013年から2016年の間に約3倍に伸長し、直近12カ月の売上高は約90百万カナダドルと、北米におけるプラントベース食品の高成長企業となっています。

大塚製薬は、世界の人々の健康に貢献する革新的な製品を創造するという“Otsuka-people creating new products for better health worldwide”の企業理念のもと、人々の健康を身体全体で考え、疾病の診断から治療まで、人々の健康を包括的にサポートする「医療関連事業」と日々の健康の維持・増進をサポートする「ニュートラシューティカルズ*関連事業（以下、NC 関連事業）」の両輪で、トータルヘルスケアカンパニーとして事業展開を行っています。この度の買収により、プラントベース食品という新たな製品カテゴリーを追加することで、当社のNC 関連事業における製品ポートフォリオを充実させるとともに、北米における同事業の拡大、さらには研究開発及び製造技術、専門知識の共有による両社の一層の成長が期待されます。さらに、ダイヤ社においては、大塚製薬との協業によりヨーロッパやアジアでの販路拡大を目指します。

* ニュートラシューティカルズ：nutrition（栄養）＋pharmaceuticals（医薬品）

なお、本買収が当社の連結業績に与える影響は軽微であり、当社2017年度の連結業績予想に変更はありません。

以上